

令和5年度 屋久島町議会「町民と語る会」取りまとめ

実施期間：令和6年2月6日～2月9日（4日間）

訪問地参加者：中間12名、小島11名、麦生13名、春牧22名、長峰7名、

楠川10名、志戸子5名、吉田9名

・・・計89名（男性70名、女性19名）

年代別：30代9名、40代9名、50代12名、60代22名、70代37名

テーマ① 議員定数について

現状維持

- ・定数16名で不具合があるのか、16でも問題ないのではないか（3）
- ・議員がいないから、集落の問題は窓口が区になってくる。議員が減ると区長の負担が増える減らさずやってほしい。いちでもだれでも相談になってくれる議員が必要。
- ・町にお願いするには議員が必要。現場に来てくれて相談できるといいと思う。本当は20名でもいいと思うが今の16名でいいのでは。
- ・参考資料をみて議員（個人）はどう思うのか？人数の根拠はなにか？屋久島町議会は16名の定数ですと全国に胸を張って言えるのならそれでいい。
- ・住民の希望に沿った議員であればいくらでもいていい。
- ・声を拾うには減らしすぎると・・・ある程度の人数がいらないといけないと思う。
- ・資料を見れば多く見え、世論で定数問題があることもわかるが、屋久島町は合併して行政区が広がっている。増やすという選択肢はないのか。個人的には今の16人が妥当。増・減もその前後までと考える。

削減

- ・公費削減すべきではないか
- ・定数16のままであれば報酬減すべきでないか（3）
- ・他の自治体と比べて面積も加味されるのか、ほとんど人口比で決まるのではないか。

定数16の他の鹿児島県内自治体の人口の割合からすると多いのではないか。

- ・議員の活動が何をしているのかわからない。10～12が妥当ではないか。緊張感が足りないのではないか

- ・不祥事が多い、きちんとやる人がやって欲しい、議員を減らしていただきたい
- ・議会だよりだけで町民と話す議員がいるのか、定数を減らしていただきたい。
- ・1000人に一人が妥当
- ・3割減らしたら1700万円浮いてくる
- ・12名にして報酬2万5000円アップ
- ・減らすのが妥当だと思う。ただ、その分報酬をあげて責任もあげて小さな集落の声も拾ってほしい。定数減により1票の重み（議員の責任）も増えるのでは？
- ・今の定数になって10年ほど、見直しの時期に来ていると思う。いろいろな状況をみると12名と言いたいのが14名かなと思う。
- ・12人でいいと思う。十人十色というのが議案に対して片寄って見える。個性がみえないので12人に削減してほしい。
- ・熊毛地区の他町村に合わせるべき。
- ・議員が多いと勉強をしない、少ないと勉強をする

その他

- ・議員一人一人の判断を聞かせて欲しい（6）
- ・議員の中で、定数減の話がでているのか？
- ・来年9月このままの定数で行くのか？
- ・小瀬田・長峰からは議員がでていない、地域の代表的な選び方ができないのか
- ・この資料では参考にならない、他の地域の予算はどうなのか、参考資料が少ない。議員の支出がいくらなのか、他の県との比較したことはあるのか、議員一人一人がんばっているか判断材料がわからないので多い少ないは議論できない。
- ・区長会で話はあったが区長だけで判断できる問題ではない。
- ・議会としてコンセンサスはあるのか
- ・基準となるものがない
- ・町民とのパイプ役が大事、行政にもものを言う議員であって欲しいが区長の方が行政に・役場に話ができる。区長の仕事大きい
- ・第三者に聞いてもらうほうがいい
- ・公募して定数問題意見を聞いてほしい
- ・この数年間の不祥事が多い、議会のチェックがあるのか
- ・減らしてメリットデメリットはあるのか
- ・議会で使う年間の予算はいくらか
- ・安房地区は議員は多いが、集落の事では区長に相談することが多い
- ・決して議員報酬は安いほうではない。
- ・定数問題で意見交換するときは、各種団体長は外してほしい
- ・議員活動にお金かかるのか、飲食・お土産支払は折半なのか、3月まつまでに後援会等に必ず報告が必要ではないか
- ・今の状況から減らした場合の影響を、議員自身はどう考えるか

- ・自然災害やオスプレイ・馬毛島なども問題になっている・・定数よりそっちに注力すべき
⇒今まで以上に議員の仕事もふえるのでは？
- ・多い少ないよりも議員としての仕事を考えてほしい。
- ・地元や校区に、近い議員がいれば頼りになる。
- ・財政との絡みは？今後の人口減少は？⇒収入減の見通しと財政状況を勘案して決めればいい。
- ・毎回定数の議論をしているが、当初、どのくらいまで減らすかという目標などはなかったのか。
- ・今日も 10 名程度の参加で全員が参加するわけではない。定数については色々な考え方がある。⇒全住民へのアンケートをとるべき。
- ・定数の定義とは？人口なのか距離なのか。単に経費を考えれば減の方がよいだろう。しっかりとした形を決めないと中身を問われる。根拠もなく選挙の度に協議というのはどうかと思う。
- ・町民からすると、そもそも議員の定数が妥当なのかわからない。栗生～中間には議員はいない。今の議員さんが中間～栗生の実態を把握してくれているか。要は、住民の意思を吸い上げることのできる人数（定数）にするべき。
- ・今回のテーマは議員の身分に関する事。時間をかけてでもすべての集落ですべきで、そのほうが丁寧である。県内や全国の状況を見ると 1000 人に 1 人ぐらいでカバーできている。
今回で 14 人にその次に 12 人。逆に報酬は他町村に合わせる必要はなく、若者が積極的に出られる環境にしてほしい。
- ・面積が広いというがほぼ 9 割は山林、点々とだが集落は固まっている。意見集約はできると思う。
- ・私としては今の定数は多いと思う。参考にしたいので、議員一人ひとりの現定数に対する個人的な意見をききたい。
- ・合併時から現在の 16 名、人数を減らした検証はしたのか？集落の声を吸い上げるには単純に多ければ多いほどいいということになるのか？今の仕事をしている実感で住民の声を拾えていると思うか？
- ・議会（皆さん）の考えを住民と共有できているか。周りの人の評価で定数は決めればいい。
⇒最終的には議会の判断ということだが、どうしても個人感情が入るので客観的な判断はできないのではないか。
- ・住民の声が町政に反映できること。議員にはそういう意識で活動してほしい。
⇒島内の優秀な人材を活用するため、いろんな意見を集約できる会などができればおもしろいと思う。
⇒その為には、議員には仕事を頑張ってもらって、報酬をあげてもいい。
- ・地域の声を拾い上げるのが大事な仕事であると考えており、それについては、人数の問題だけではないと思う。

テーマ② 自由討議

中間

- ・野平線について、進捗が遅い。今の議員さんにも力を注いでほしい。議員の活動については、どう生活に返ってくるかという考えである。
- ・尾之間庁舎の取り壊しについて。その後の跡地利用について。
- ・離島割引制度、始まった時から比べると高速船の料金などがあがっている。運賃の値上がりも厳しい。

- ・猫の去勢、補助制度ができたこと自体はうれしいが、手出しがある状況で全額補助してほしい。
- ・観光客が多いので公衆トイレの設置を。簡易トイレでもいいので設置してほしい。
⇒公民館のトイレを開放しているため、施錠することができない。
- ・中間港に近い奥の浜。他の区にあるような階段を設置してほしい。
- ・中間公民館の大規模改修、7年度設計8年度実施予定だが、トイレを男女別に改修してほしい。
⇒窓が強化ガラスではないため、台風時の避難も躊躇する方が多い。カーテンを設置した。
- ・全集落に災害時の救援物資を保管してほしい。執行部は尾之間や宮之浦に保管しており各集落に配布するというのが、栗生～中間に迅速に届くのか不安。
⇒各集落が災害についてどう考えているのか吸い上げてほしい。
- ・こういう会があることはいいこと。全集落でしてほしい。今後の計画は？

小島

- ・海拔の低い地域の施設、高台移転は必要だが、その後、低い地域へのカバー（交通）まで組み合わせて考えるべきである。
- ・能登半島地震、孤立の問題解決が必要。避難所の検討やハザードマップによる周知。
⇒避難所が土砂災害の警戒区域内となっているところや海拔の低いものもある。
- ・クリスタル岬にオスプレイ事故の慰霊碑を建立すれば観光資源になるのでは。
⇒島内の道路の状況が悪い、クリスタル岬までの道はテレビで流れて全国に広まってしまった。
- ・県道の草払い、特に歩道。草を避けて道路にでている人を見かけて危ないと感じる。
- ・1次産業の方にも力をかけてほしい。
- ・尾之間支所跡地の現状、集落に対して説明してほしい。
- ・健康の森グラウンド・安房体育館の今後。複合的なビジョンを示してほしい。
⇒実業団の誘致などできるような・・北部南部という考えはやめて、屋久島はひとつという考えで進めてほしい。
- ・町民との意見交換会。他の集落でも多く開催してほしい。

麦生

- ・公民館について、避難所としての機能するのか。窓も強化ガラスでない。
⇒区長としてそういった意見も要望として伝えている。議員さんも声を出してほしい。
- ・防災について、環境モニタリングをしてほしい。馬毛島の基地ができることで、武器や化学兵器 etc ・ ・ 大気的环境汚染に関する調査
- ・防災無線の屋外放送・時報について（総務請願の件）
⇒今日来ている方はどう思われますか。
- ・コロナワクチンについて、医者に対して副反応に関する勉強会を開催してほしい。
- ・施設の再配置計画、意見書提出後の動きがわからない。
⇒住民のワークショップ、執行部（素案）の思い通りに進められた感じがする？

春牧

- ・子供たちの安全の確保をするためにも県道の草払いをもっとして欲しい。
 - ・町や議員の不祥事に対し百条委員会を2回とも否決している。不祥事、真剣に考えて欲しい
 - ・外国人への土地売買は気を付けて欲しい。
 - ・道路の舗装が悪い。上下水道で段差がひどく、すぐ穴があく、施行が悪い、設計が悪いのでは。
- ⇒安房小の交差点がひどい
- ・春田浜海水浴場休憩棟の解体後はどうなっているか。
 - ・バス通学の子供が雨の中でも県道に並んでいる
- ⇒春田。区でしないとイケないのか
- ・議員は他の集落の役員会に参加してほしい
 - ・草刈り、高い木を切るのが大変。危険家屋などの枝払いが難しい。
 - ・安房小バス停がない、プールの排水が壊れている。

長峰

- ・1月22日の国民保護訓練をテレビの報道で知った、現実的ではない避難訓練に感じ、オスプレイ事故も合わせて。30年後に不安を感じる。
- トッピーが打ち落とされる
- ・ドローンで攻撃され高速船は破壊される、四方八方高い所のグラウンドに地下シェルターできるのではないか。屋久島の30年後を議論するのであれば沖縄のように地下シェルターを整備すべき。
- 今なら政府に予算要求できるのではないか
- ・産廃問題の中で違反した議員に対して辞職勧告について議員は良識で判断してほしい
 - ・長峰牧場で働く人が少ない、経営がなりたっているのか、採算はあるのか。広い牧場で鹿を飼って鹿肉を活用した一次産業をベースに畜産は安定していくのではないか。
- ⇒屋久島の豊かな自然で産業振興
- ・クリスタル岬がテレビで放映されオフシーズンであるが人が多い。屋久島パインの土地や未舗装の私道はほこりがすごくスピード出して子供があぶない。行政に看板設置要望。
 - ・2050年にカーボンニュートラルに向けてジェット機は環境汚染になるのでジェット化反対
2035年に向けてクリーンエネルギーや新エネルギーを要望する。

楠川

- ・限界集落、町としてどう考えているのか
- ホームページで他の自治体では少子高齢化対策として人口を増やせる施策を積極的にしている。
- ・深川住宅空いている、公営住宅法の見直し必要⇒空き家対策
 - ・交通問題では遠い集落は大変
 - ・格差がないように子育てができる取り組みが必要。少子化・二人目が欲しいが保育料が高い
- ⇒出生率を高めるため不妊治療交通費、人工授精の補助が必要体外受精・独自の条例
- ・ぽかぽかの木、土日やっていない、雨の日、体育館の開放し遊び場・屋根付きなど子育て支援

・コロナがはじまる前の屋久島は防災訓練がない。一度も全島での町としての避難訓練をしていない。
⇒橋の決壊・地域が分断した時の判断、外国人観光客がいたときの判断
⇒口永良部島噴火の日を防災の日としてやってはどうか。

・5年前にも話をしたが、ごみの分別でプラスチック・発砲スチロール洗っておいてためておいてスーパー等の企業に出す。

・屋久島町電気課・屋久島安房・農協・九州電力の電気単価は一緒か。赤字なら役場電気課はやめるべき。
・野良猫がふえている。町として補助を増やし、野良猫を減らして欲しい。

⇒カラスが増えている、野良猫にえさをやるとカラスが増えるのでネコを飼っている人の教育も必要
⇒TNRを奄美は行政がやっている

⇒屋久島町では捕獲器を借りる手続きが面倒、区長のサインがなぜ必要か

・人口減少対策として嫁取り対策は町としてかんがえているのか
・屋久島高校になぜいけないのか。議会でも議論して欲しい。

志戸子

・種子島の防衛。屋久島も心掛けておかないといけない。
・最近のアメリカや中国のしていることはおかしい。日本はアメリカの防衛に入っていると言うけど・・・
・屋久杉あつての屋久島である。今後も全町民で大事にしていくという共通認識を持ってほしい。
・吉田のコミュニティセンターのシャワー施設が壊れていて、修理をお願いしてもなかなか進まないと聞く。その他の施設についても区連会などでよく話がでる。
・グラウンドゴルフが盛んで、志戸子のグラウンドでも大会をするが狭くて危なく感じる。大きな大会ができるよう、旧一湊中グラウンドの整備などできないか。

吉田

・台風時避難者ふれあい館48名、公民館15名避難
・避難所発電機メンテナンスの回数が少ないのでは。停電時、台風時、物がなくなっている

⇒備蓄食品はあるが賞味期限が切れたらどうするか

・道路整備。バス停から神社の上の側溝隙間危ない
・県道の老木、マツ枯れ木、台風時枝がおれて危ない、危険箇所安全にしてほしい

・バス停から下に行く道危ない。すべて取っ払って新しい道をつくってほしい

・空港の進捗状況は？

・人口減で区費の収入が少ない。ふるさと納税活力アップ交付金中味を変えて継続要望

・海岸漂着ゴミは日曜がクリーンサポートセンター休みで日曜搬入できないのか

⇒町で搬送できないのか

・使っていない防火水槽がある。一回も使っていない撤去してほしい

・確定申告は永田で二日するなら1日は吉田公民館でして欲しい。永田までのバスのびんが悪い

⇒年に一度はコミュニケーションが必要。共済保険も掛けられる

・バスの便数が少ない、コミュニティバスや福祉バスをしてほしい